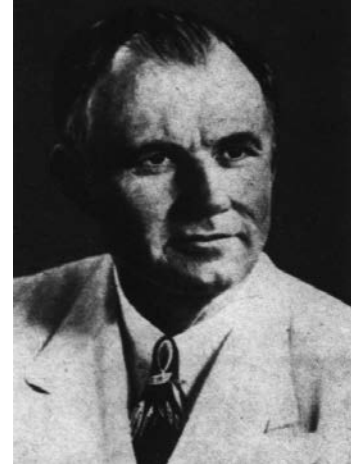


# 病気への処方箋…健康のために死ぬ

## 第1章



“Physicians who are free with their drugging keep themselves busy treating the effects of the drugs.”

Herbert Shelton ND DC

□「薬漬けを惜しまない医師は、副作用の処置に忙殺され続ける」

ハーバート・シェルトン (Herbert Shelton)

### ●真実からはほど遠い医薬品の現状

「Medicine」という言葉には二つの意味がある。その医学界の定義としては、「病気の診断、処置、回避のための科学、あるいは実施」、そして「病気の処置あるいは回避の目的で使う薬あるいは製剤」である。

「薬」と呼ばれる様々な医薬品や製剤は、医療従事者が患者に提供する「医療」の中核を成す不可欠なものと考えられている。定義に「科学」を含むことから、医学の實踐は、科学的に確立した証拠に基づき、完全に裏付けられた強固な基盤を持つとの印象を受ける。また、この定義は、医薬品や製剤の使用も同様に科学的根拠に基づき、「医薬品」はその目的に適切かつ効果的との印象を与える。

しかし、残念ながら、真実からはほど遠い。病気の治療や回避に「薬や製剤」を用いる、いかなる医療實踐においても、「科学」的基盤は無いし、患者の健康を取り戻せるものは無い。

この宣言は、確実に多くの人がとんでもないと思うだろうが、真実であることを否定はできない。本章では、病気の治療目的の薬の使用について説明する。病気の予防のためのワクチン接種については、次の章で説明する。

数百の異なる病気があると医学界は主張し、それぞれ認識可能なユニークな一連の症状があり、適切な「医療」により治療可能だという。「医療」の目的は症状の停止である。その結果、治療により病気を成功裏に乗り越えたと解り積される。

少なくともこういつた理論である。しかし、実際に現実世界では、同じ病気と診断され、同じ医療を受けても、各患者の経験としては広範囲の異なる結果であることが稀ではない。このように大きく異なる結果になることは、理論に対する直接的な異議申し立てである。患者の中には、症状の完全な停止を経験する者もいる。しかし、この成功の結果は医療のおかげではありえないし、健康回復を意味してもいない。この理由は後の章で説明する。

### ●「処置」はあっても「回復」なき医学

Medicine の定義の興味深い点としては、これが「処置 (treatment)」を指すことであり、病気の「回復」では無いことだ。なぜなら、医学界は多くの病気について「不治」と宣言しているからである。こうした病気について彼らの言うことは、適切な処置で患者の状態を「管理」することだ。つまり、その症状は緩和されるだけで、除去され

るわけではない。

広く認められることとして、すべての医療は「副作用」を生じる。これは、事実上その治療から直接的に生ずる新たな症状である。この事実の重大性が十分には言われないため、ほとんどの人は理解不足である。しかし、新たな症状の発生とは、本質的には新たな健康問題の発生を意味するのだから、これは現行医療システムの中核的問題である。病気の処置に使われる薬の効力には大きなばらつきがあり、薬により起こる症状の存在も明らかだ。これが重大な疑問を投げかける。「医療」システムの基本的目的と機能であるはずの、患者の健康状態を回復する能力に対する疑問である。

WHO（世界保健機関）のウェブサイトでは、健康の定義「R1. 1」を次とする。

「健康とは、完全な物理的、精神的、そして社会的な幸福状態であり、単に病気や欠陥の不在ではない」

この定義は、1948年のWHO設立時の憲章で初めて宣言されて以来変更されていない。WHOは、UN（国連）の機関であり、WHO憲章を批准するすべての国の国民の健康に関する「権威」と指定されている。言い換えれば、WHOは実質的に全世界の健康政策を指示する。しかし、病気の治療に関するWHOの推奨政策としては、ほぼ例外な

く「薬」の使用が指定される。症状緩和のみで、病気の治療効果が無いと認められているものをだ。

WHOの政策は、WHOの目的「あらゆる場所で、すべての人のために、よりよい健康を実現する」とは明らかに矛盾する。特に、WHO自身の「健康」の定義と照らし合わせれば明らかだ。

### ●科学者の役割とは

科学とは過程である。この過程には、人間の知識レベルを拡張するために、世界の様々な側面の研究を含む。これら科学的調査の途中で観察された様々な現象を説明するための、仮説や理論の作成も必然となる。様々な研究や知識の自身が増えるにつれ、新たな情報が得られたり、既存の仮説や理論の特異点や矛盾が現れることがある。この場合、その研究分野が何だろうが、科学者に必要とされることは、これらの仮説や理論を新たな発見の日の下にさらし、再評価することである。この過程で、主流理論の改訂や変更を必要とするかもしれない。時には、新たな情報が、既存理論の放棄と共に、完全に新たなものへの置き換えを示唆するかもしれない。特に、新たな理論が、観測された現象について、より良くより説得力のある説明を提供する場合だ。

病気の治療のための「医療」の基礎理論には、多くの異常や矛盾を示すことができ、明らかに徹底的再評価が必要である。しかし、より重要な点としては、人間の病気とその原因について、はるかに信頼性が高い、説得力のある他理論が存在することだ。また、その説明は、人々が自身の病気の原因に対処する手段を提供し、ほとんどの病気の状態から完全に回復し、本当の意味での健康な状態に戻す助けになりうる。

医療目的での植物の使用は、世界の多くの地域で記録されており、数千年前にまでさかのぼる。例えば、アーユルベータは古代インドの医療システムであり、5000年前にさかのぼると言われる。TCM（伝統的中国医療、漢方）もまた、数千年前と言われる。そのルーツはアーユルベータにあるとされ、二つのうちアーユルベータの方が古い。これら多くの古代システムもまた、世界中の地域に影響を与えた。例えば、古代ギリシャの医療は、アーユルベータと古代エジプトの医療に影響を受けたと言われる。後者のシステムはパピルスに記録され、文書化された。そのいくつかは数千年前にさかのぼる。